

【認定講師取得について】

Q ; 認定講師にトライしたいと思っています。コリーダの証明はどこでもらえますか？

A ; 認定講師が指導する研修会にコリーダとして参加して、10時間以上のコリーダ経験（デモンストレーション、実技指導、質疑応答など、実際の指導内容を認定講師のもとで行った経験）を証明する署名を講師から頂いてください。認定講師資格審査申請書は、協会ホームページよりダウンロードできます。<http://www.jasst.net/doc/lecturer.pdf>

Q ; コリーダを体験してから認定講師研修会には出るのですか？

A ; 認定講師研修会の参加資格は、以下のことを満たしている方となります。①認定講師を目指すSST普及協会の正会員であること、②初級研修会を受講していること、③現場を持ち、実際にセッションを行っていること。

Q ; 認定講師が指導する研修会にコリーダとして参加し、コリーダ経験が10時間以上、とあります

が、複数の研修会のコリーダ経験を合算して10時間以上を満たせばよいのですか？

A ; 原則、一人の認定講師による研修の流れを体験してもらうために、1つの初級研修会で10時間のコリーダ経験が必要です。

Q ; 認定講師になりたいと思っています。どこか学べる場所がありますか？

A ; 居住地の支部事務局や、お近くの認定講師に相談してみてください。フォローアップ研修会や中級研修会、認定講師研修会など、アドバンスト・コースのSST研修会が開催されていますので、ぜひ受講されることをお勧めします。SST普及協会（以下協会）ホームページをご参照ください。<http://news.jasst.net/>

【申請書類について】

Q : 2回目以降に再審査を受ける場合も新しく申請書を書く必要があるのでしょうか？その際、推薦者のサインが必要でしょうか？

A : 申請書を新たに書いていただき、初回の申請書（推薦者のサインがあるもの）のコピーを添付していただければ推薦者のサインは不要です。その場合は、あらかじめ推薦者にDVDを見てもらい指導を受けた上で、再審査を受ける旨をお伝えください。

Q ; 私は、ある認定講師の推薦を受けて申請しましたが、「再審査」の結果となりました。しかし、その後、別の職場に転勤したので同じ認定講師の指導を受けられなくなりました。別の認定講師の推薦を受けて再度申請することは可能ですか？

A ; 「再審査」の扱いになりますが、ご事情がよくわかるように、申請書にはその一文を入れて戴くようお願いいたします。また、前の推薦者の方にもご説明をお願いいたします。

【DVD審査について】

Q；現在グループでのS S Tは実施していません。個別S S Tを行っていますが、個別S S TでのDVD審査は可能ですか？

A；認定講師の審査には、個別S S Tではなく、開始から終了までを録画したグループでのS S TのDVDが求められます。グループのDVD提出が困難な場合は、事務局にご相談ください。

Q；DVD審査を受ける準備をしていますが、現在、基本訓練モデルを行っていません。モジュールでも受けられますか？

A；各種モジュールやステップ・バイ・ステップのグループでも録画審査は受けられます。しかし、認定講師に求められる重要な役割の一つは、認定講師としてS S T研修会（特に、基本訓練モデルを柱とする初級研修会）を指導することです。そのため、モジュールやステップ・バイ・ステップ方式での資格審査であっても、ロールプレイ、モデリングなどの基礎的な技術が行われていること、特定の個人との練習ではなく、参加者全員へのリーダーとしての適切な介入が行われていることが必要です。

Q；認定講師研修会への参加後、何年以内にDVDを提出しなければならないでしょうか？有効期限や規定はありますか？

A；認定講師研修会の参加後、2年以内に申請ができなかった場合、再度、認定講師研修会を受講していただくこととなります。

【シミュレーション審査について】

Q：シミュレーション審査と通常の審査は違うのでしょうか？

A：所属施設のご事情や、録画撮影の許可が出ない場合は、通常のDVD審査による申請が出来ないため、シミュレーションによるDVD審査が可能です。ボランティアが普段のセッションをできるだけ忠実に再現しその様子を録画しますので、通常の審査と特別に異なることはありません。

Q：シミュレーション審査ではその会場で審査されるのでしょうか？

A：その場では審査されません。S S T場面の撮影のみを行います。撮影された映像のDVDを申請者ご本人にお渡ししますので、ダビングしたDVD2枚と実技DVD説明書（当日のセッションの内容について記載したもの）を银杏企画分室までお送りください。その後、審査が開始されます。

【審査料について】

Q：再度審査を受けたい場合には、さらに審査料（2万円）の振り込みが必要でしょうか？

A：審査結果が「再審査」の場合は、追加の審査料はかかりません。「不合格」の場合、再度審査を受ける際には新たに審査料が必要となります。

Q：審査料が振り込みされたかどうか確認していただきたいのですが。

A：審査料をお振込いただいた際の控えをコピーし、申請書類と一緒に送って頂くようお願いいたします。控えの原本は審査終了までなくさないよう必ず保管して下さい。万一、紛失してしまった場合は、確認を取りますので银杏企画分室までご連絡下さい。